

働き方・行政改革推進本部結果

(議題) 指定管理者候補の選定について

令和6年6月

1 指定管理者候補の選定について

働き方・行政改革推進本部において、文化スポーツ観光局及び環境農政局が設置する外部評価委員会の評価を踏まえ、かながわアートホールなど4募集単位の指定管理者候補を選定した。

2 働き方・行政改革推進本部の開催状況

(1) 構成員

知事、副知事、理事、政策局長、総務局長、くらし安全防災局長、文化スポーツ観光局長兼拉致問題担当局長、環境農政局長兼脱炭素戦略担当局長、福祉子どもみらい局長、健康医療局長兼未病担当局長、産業労働局長、県土整備局長、会計局長、知事政策秘書官、CIO兼CDO、広報戦略担当局長、デジタル行政担当局長、労務担当局長、横須賀三浦地域県政総合センター所長、県央地域県政総合センター所長、湘南地域県政総合センター所長、県西地域県政総合センター所長、企業庁長、企業局長、議会局長、教育長、教育局長、人事委員会事務局長、監査事務局長、労働委員会事務局長、警察本部長（総務部長が代理出席）

(2) 説明者

マグカル担当課長、スポーツ担当局長、環境農政局長兼脱炭素戦略担当局長

(3) 陪席者

総務局副局長、組織人材部長兼デジタル行政改革部長、行政管理課長、参事兼スポーツ課長、自然環境保全課長等

(4) 開催日

令和6年6月7日（金）

(参考) 働き方・行政改革推進本部までの選定経過

外部評価委員会

・構成員

有識者等5～6名（原則として、学識経験者、経理に識見を有する者、労務管理に精通した者、施設利用者代表等から選任）

・開催状況

施設名	外部評価委員会名称	開催回数	開催日
かながわアートホール	神奈川県立かながわアートホール指定管理者外部評価委員会	2回	・令和5年10月16日（月） ・令和6年4月10日（水）
スポーツ会館	神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会	3回	・令和5年10月25日（水） ・令和6年1月29日（月） ・令和6年4月25日（木）
西湘スポーツセンター			
秦野ビジターセンター及び西丹沢ビジターセンター	神奈川県立のビジターセンター指定管理者外部評価委員会	2回	・令和5年10月19日（木） ・令和6年4月17日（水）

・外部評価の状況

申請団体から提出された申請書について、選定基準に沿って評価を行った。

3 働き方・行政改革推進本部における選定結果

施設番号1：かながわアートホール

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループ
選定理由	<p>神奈川県立かながわアートホール指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の利用履歴を参考にしながら相手に合った施設利用のアドバイスを行うなど、利用者の目線に立った対応が重視されているほか、ニーズを的確に把握して運営に反映する取組が計画されている。 ○ 地元の子育て支援NPOと協働する「赤ちゃんありがとうコンサート」や障がい児を持つファミリーに手品、紙芝居、音楽などを楽しんでもいただく「楽絵ん祭（がくえんさい）」の実施等、主催事業について効果の高い提案が丁寧かつ具体的にまとめられており、本県の文化芸術振興への寄与が期待できる。 ○ 事故・災害時の対応について、適切な体制の構築とマニュアル等の整備がなされている。 ○ 保土ヶ谷公園と協働する「みんなのパークフェス」や近隣の中学・高校の吹奏楽部が出演する「吹奏楽ウィーク」を開催するなど、地域との連携に積極的な提案となっており、施設の一層の活性化と地域のにぎわいの創出が期待できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門的な外部コンサルタントと連携し、適切な時期に必要な施設の修繕を行う等、効率化を図り経費の節減に努めることとしている。 ○ 提案額の積算は適切になされており、かつ、県の積算額を下回った提案額となっている。 <p>【団体の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団と株式会社横浜アーティストの共同運営体制により、適切な運営と技術の提供が見込め、業務の円滑な遂行が期待できる。 ○ 株式会社横浜アーティストは、かながわアートホールの他に、舞台関係の業務委託を中心として、同規模以上のホールの管理運営の実績がある。 ○ 過去の利用者満足度調査において、高い評価（令和4年度以降で98%以上）を得ていることから、これまでのかながわアートホールの管理運営において、指定管理者としての適切な業務遂行能力を有していると考えられる。

(2) 神奈川県立かながわアートホール指定管理者外部評価委員会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループ（横浜市）	48	20	22	90

(3) 働き方・行政改革推進本部における選定結果

神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループを指定管理者候補として選定する。

施設番号2：スポーツ会館

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	公益財団法人神奈川県スポーツ協会
選定理由	<p>神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 指定管理業務に対する考え方や運営方針は評価できる。 ○ 手話言語条例の対応として、研修を開始していることは評価できる。 ○ 会議室の利用率を上げるため、研修会やカルチャー教室の実施、軽スポーツが実施できる環境整備等の取組がなされていることは評価できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提案額は適切に積算されており、県の積算額より節減されている。 <p>【団体等の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事故・不祥事防止のための対策や取組が適切になされていることは評価できる。

(2) 神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	公益財団法人神奈川県スポーツ協会 (横浜市)	48	20	23	91

(3) 働き方・行政改革推進本部における選定結果

公益財団法人神奈川県スポーツ協会を指定管理者候補として選定する。

施設番号3：西湘スポーツセンター

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	B S C ・ 三洋装備グループ
選定理由	<p>神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 指定管理業務に対する考え方や運営方針は評価できる。 ○ 総合型地域スポーツクラブと連携しスポーツ教室を開催するなど、地域にとって親しみやすい施設づくりに努めていることは評価できる。 ○ 手話言語条例の対応として、研修を開始していることは評価できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提案額は適切に積算されており、県の積算額より節減されている。 <p>【団体等の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の勤務体制や給与体制が細かく整備されていることは評価できる。 ○ グループ構成会社はいずれも財政的に健全である。 ○ コンプライアンスについて計画的に研修を実施することは評価できる。

(2) 神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	B S C ・ 三洋装備グループ (横浜市)	46	20	23	89

(3) 働き方・行政改革推進本部における選定結果

B S C ・ 三洋装備グループを指定管理者候補として選定する。

施設番号4：秦野ビジターセンター及び西丹沢ビジターセンター

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	公益財団法人神奈川県公園協会
選定理由	<p>神奈川県立のビジターセンター指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービス向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、実施している利用促進のための取組を引き続き実施するとともに、その取組を発展させた新たな取組の提案がなされており、ビジターセンターの目的である県民の自然環境への理解に資する施設としての運営が期待できる。 ○ ビジターセンターが「多様なニーズに沿った学習・人材育成の場」となり、「丹沢の魅力と適正で安全な利用のための情報発信」ができるよう、様々なツールを使い、また関係団体と連携することで、あらゆる人に必要な情報が届くように、効果的な発信を行う。利用者へ情報を提供するとともに、地元警察等と連携して、登山計画書の提出を呼び掛けるなど、山岳での事故防止に努めるほか、企画展としてボランティア団体の活動の発表の場を設けるなど、ビジターセンターに期待される地域と連携した魅力ある施設づくりについても、十分な提案がなされていると評価できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 管理に要する経費の提案額の積算は適切になされており、かつ、県の積算額を下回った提案となっている。 <p>【団体の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 財政的な能力については、外部評価委員会において、経理に関する識見を有する委員から、指定管理業務を実施するに当たって十分である旨の意見が述べられており、経営状況等は良好であると評価できる。 ○ 労働関係の諸規程、個人情報保護及び情報公開の規程についても整備されており、法定雇用率についても達成されている。また、事故や不祥事発生の際の対応についても要領で規定されており、過去3年間に重大な事故または不祥事がないなど、コンプライアンス、事故・不祥事への対応、個人情報保護についても問題がないと考えられる。 ○ 手話言語条例に対応するための職員への手話の研修、ともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発なども実施しているほか、SDGsへの取組についても充実しており、県の施策を理解し、協力する姿勢も認められる。

(2) 神奈川県立のビジターセンター指定管理者外部評価委員会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	公益財団法人神奈川県公園協会 (横浜市)	47	20	22	89

(3) 働き方・行政改革推進本部における選定結果

公益財団法人神奈川県公園協会を指定管理者候補として選定する。

4 議事録（議事要旨）

（組織人材部長）

指定管理者候補の選定についてです。本件は、令和6年度に指定期間が満了するかながわアートホール、スポーツ会館、西湘スポーツセンター、秦野ビジターセンター及び西丹沢ビジターセンターの指定管理者候補の選定について、推進本部での了承を得たいと考えているものです。

それでは、それぞれの内容について、施設所管局から説明をお願いします。

（マグカル担当課長）

かながわアートホールについてです。指定管理者を公募したところ、現指定管理者である神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループ1団体から応募がありました。

外部評価委員会による評価点につきましては、100点満点中90点です。

外部評価委員会での主な評価ですが、施設の維持管理についてマニュアル化がなされ、安心して利用できるという点が評価されています。また、地域との連携についてコーディネーターがうまく機能しているという点も評価されています。

今後の期待・要望として、DX（デジタルトランスフォーメーション）化においてはアクセシビリティが良くなるような方法を検討されたい、といったものがありました。

外部評価委員会の評価につきまして、施設所管局である文化スポーツ観光局の意見としては、この結果に同意します。

説明は以上となります。

（スポーツ担当局長）

続いて、スポーツ会館についてです。指定管理者を公募したところ、現指定管理者である公益財団法人神奈川県スポーツ協会1団体から応募がありました。

外部評価委員会による評価点につきましては、100点満点中91点です。

外部評価委員会での主な評価ですが、指定管理業務に対する考え方や運営方針、手話言語条例の対応として、研修を開始しているという点が評価されています。

今後の期待・要望として、スポーツ会館の運営や自主事業において、地域団体とどのような方法で連携するかを具体化しながら地域連携を進めてほしい、といったものがありました。

外部評価委員会の評価につきまして、施設所管局である文化スポーツ観光局の意見としては、この結果に同意します。

次に、西湘スポーツセンターについてです。指定管理者を公募したところ、現指定管理者であるBSC・三洋装備グループ1団体から応募がありました。

外部評価委員会による評価点につきましては、100点満点中89点です。

外部評価委員会での主な評価ですが、指定管理業務に対する考え方や運営方針、職員の勤務体制や給与体制が細かく整備されている点が評価されています。

今後の期待・要望として、場所も良い所なので、自主財源を確保できるような、新たな自主事業や取組を進めてほしい、といったものがありました。

外部評価委員会の評価につきまして、施設所管局である文化スポーツ観光局の意見としては、この結果に同意します。

説明は以上となります。

(環境農政局長)

最後に秦野ビジターセンター及び西丹沢ビジターセンターについてです。指定管理者を公募したところ、現指定管理者である公益財団法人神奈川県公園協会 1 団体から応募がありました。

外部評価委員会による評価点につきましては、100 点満点中 89 点です。

外部評価委員会での主な評価ですが、様々なことにチャレンジする姿勢が評価されています。また、全体を通して提案内容が充実している点も評価されています。

要望等につきましては特にありません。

施設所管局である環境農政局の意見として、選定基準に沿った適切な評価であると考えており、公益財団法人神奈川県公園協会を指定管理者候補にしたいと考えています。

説明は以上となります。

(組織人材部長)

ただいまの内容について、ご意見やご質問をお願いします。

(議会局長)

指定管理者制度の趣旨からすると競争性が大事である。しかし、今回の応募者は全て一者である。また経費節減の評価点が全て 20 点満点となっている。どこも経営が厳しいはずであると思うが、この点について、どのように分析評価しているか。

(平田副知事)

すぐに答えられる材料はないが、課題認識は持っている。指定管理者制度が導入されてから約 20 年が経過しているが、これまでの応募状況を検証し、管理経費節減の評価方法や募集方法などについて、必要であれば制度の見直しも検討していくことになると考えている。

(組織人材部長)

物価高騰、賃金等の話もあるので検討していきたい。

<その他意見なし>

(組織人材部長)

それでは異議がないようですので、本件については原案どおり了承することとしてよいでしょうか。

<一同異議なし>

(組織人材部長)

以上をもちまして、働き方・行政改革推進本部を閉会とさせていただきます。